



鷗友講演会

**無伴奏で徹夜で唄い
踊る盆踊りがあるって
知っていますか？**



Photo: 金田誠

～「伊那谷の新野高原盆踊り」から伝統の継承と地域の活性化のヒントを探る～



Photo: 金田誠

開催日時

2026年 2月28日(土)

13:30 - 16:00

(開場:13:00)

場 所

東京都立白鷗高等学校
2階会議室

定 員 50 名

参加費 **無 料**

「なぜ、あの祭りに人は集まるのか？」

ユネスコ無形文化遺産「新野の盆踊り」500年の継承から、地域の未来を学ぶ講演会です。

【講 師】

小川 博司氏 (白22回)



関西大学社会学部
名誉教授

(メディア文化研究
音楽社会学)

近年、各地の民俗芸能への関心が高まっています。「郡上踊り」や「おわら風の盆」が多くの人を惹きつける一方で、存続に悩む地域も少なくありません。その違いはどこにあるのでしょうか？

この講演会では、令和4年にユネスコ無形文化遺産に登録された、長野県阿南町新野(にいの)の「新野高原盆踊り」を紐解きます。楽器を一切使わず、櫓(やぐら)の上の「音頭取り」と「踊り子」が唄を掛け合い、一晩中踊り明かす。500年続くこの伝統は、単なる古い習慣ではなく、地域の絆を紡ぐ「宝」です。

講師の小川博司氏は、大学生の頃にこの踊りと出会い、以来50年以上にわたり参加し、現在は自ら「音頭取り」を務めておられます。500年続いてきた理由とは？人口減少のなかで、どう次世代へつなぐべきか？

地域運営に携わる方はもちろん、伝統文化を愛する皆さま。小川氏の長年の観察と実体験をもとに、「地域の宝」を未来へつなぐヒントを共に語り合いませんか？

お申し込み締切日

2月24日(火)

お申し込み：右のQRコードを読み込み、Googleフォームよりお申し込みください。

※ 事務局宛のメール、電話からでもお申込みいただけます。

お問い合わせ先： 一般社団法人鷗友会 事務局 ☒ info@ouyukai.net

(電話受付時間：火曜・金曜 10:00～16:00) TEL/FAX 03-3844-4284

